

練馬区立北町保育園運営業務委託審査基準表

A 提案書等による審査

審査内容	評価基準	採点				
		10	8	6	2	1
(1) 基本となる運営方針や目標	事業者の運営方針・目標は適切か。	10	8	6	2	1
	北町保育園の保育内容、保育の質、伝統行事等について十分把握し、それを継承発展させるための意欲はあるか、取り組みは適切か。	20	16	12	2	1
	現場での問題を事業者が組織全体でサービスの向上にむけ改善できる体制であるか。	10	8	6	2	1
(2) 保育方針	事業の公共性についての考え方は適切か	10	8	6	2	1
	子どもを主体にしたきめ細かい対応ができるか	20	16	12	2	1
(3) 年間行事計画及びデイリープログラム	保育計画が、保育の基本方針に基づき、更に地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されているか	10	8	6	2	1
	年間行事計画は適切か。	5	4	3	2	1
	デイリープログラムは適切か。	5	4	3	2	1
	年間行事計画およびデイリープログラム等について評価を定期的に行い、その結果を踏まえ、改善、改定できる体制にあるか。	5	4	3	2	1
	保育計画・指導計画(低年齢児、障害児は個別の指導計画含む)・保育の記録は適切か	20	16	12	2	1
	子どもの状況について職員間の引継ぎが適切に行われているか、または行われる体制になっているか	10	8	6	2	1
(4) 危機管理対策	過去に重大な過失(死亡・後遺症が残る事故)や何らかの事故等を起こしていないか	10	8	6	2	1
	事故防止・安全対策・防災対策について、内容は適切か。	10	8	6	2	1
	事故防止・安全対策・防災対策について全職員に周知されている仕組みが講じられているか。	10	8	6	2	1
(5) 健康管理・衛生管理	児童の健康管理は適切か。	10	8	6	2	1
	保健業務は適切か。	10	8	6	2	1
(6) 障害児保育及び発達特性に応じた保育	既存園での過去3年間の統合保育の受入実績があるか	10	8	6	2	1
	障害児保育経験者の原則として3名以上の配置予定はあるか	10	8	6	2	1
	障害児保育に対する取り組み・体制等は適切か	10	8	6	2	1

審査内容	評価基準	採点				
(7) 延長保育	延長保育への取組みは適切か。	10	8	6	2	1
(8) 延長保育のスポット利用	延長保育のスポット利用について、内容は適切か。	5	4	3	2	1
(9) 虐待への対応	児童虐待などへの対応は適切か。	10	8	6	2	1
(10) 家庭との連絡・連携	家庭との連絡・連携を図れる内容か。	20	16	12	2	1
	保護者会、個人面談を定期的または必要に応じて行い、保護者との共通理解を得るための取組みを実施する体制にあるか。	20	16	12	2	1
(11) 地域とのかかわり	地域との連携を深めることが可能か。	10	8	6	2	1
	地域に密着した子育て支援事業者としてのビジョンもしくは実績があるか	20	16	12	2	1
(12) 苦情対応の体制	事業者としての苦情処理体制が確立されているか。	10	8	6	2	1
	子どもや保護者の精神的なストレスなどへの対策は考えられているか	20	16	12	2	1
(13) 保育園運営委員会	保育園運営委員会の機能や考え方については適切か	10	8	6	2	1
(14) 給食に対する取組み	離乳食、食物アレルギー児への対応は適切か。	10	8	6	2	1
	給食の提供に関して、食材の調達、食育の考え方、衛生管理は適切か。	10	8	6	2	1
	食事時間、おやつ、延長保育時の補食または夕食の提供についての考え方は適切か。	10	8	6	2	1
(15) 職員配置	職員配置及び勤務体制の計画は妥当か。また、採用方法は適切か。	10	8	6	2	1
	資格、経験については配慮しているか。	10	8	6	2	1
	現役保育士(ブランク1年未満)の割合に配慮しているか	10	8	6	2	1
	雇用形態、賃金体系については適切か。	10	8	6	2	1
	職員の身体的・精神的健康管理については適切か。	10	8	6	2	1
	園長・主任の役割については適切か。	10	8	6	2	1
	職員間・職種間の連携については配慮されているか	10	8	6	2	1
	クラスリーダーの配置、時間ごとの配置人員は適切か。	10	8	6	2	1
新規採用職員(新卒)の配置については配慮されているか。	10	8	6	2	1	

審査内容	評価基準	採点				
(16)職員の育成計画	職員の研修計画は妥当か。	10	8	6	2	1
	人材育成に職員の声を取り入れられているか	10	8	6	2	1
(17)保育園運営に当たっての事業者独自の自主事業や特色	保育の質の継承を前提とした自主事業の提案になっているか	5	4	3	2	1
(18)事業者としてのサポート体制	保育園に対する事業者としてのサポート体制は確立されているか。	10	8	6	2	1
(19)経費の見積り	基本事業の経費の見積書は適切か。	10	8	6	2	1
	特別保育事業の経費の見積書は適切か。	10	8	6	2	1
(20)準備委託期間の考え方	準備委託期間中の児童に対する取組み(考え方)は適切か。	10	8	6	2	1
	準備委託期間中の保護者に対する取組み(考え方)は適切か。	10	8	6	2	1
	準備委託期間中の職員配置については適切か。	10	8	6	2	1
	最終引継ぎ期間の職員配置については適切か。	10	8	6	2	1
	準備委託期間に伴う経費の見積書は適切か。	10	8	6	2	1
	引継ぎにあたり、北町保育園の職員と十分な協力体制を構築することができるか。	20	16	12	2	1
(21)個人情報の管理	個人情報保護に関する規定を定めるなど個人情報保護に対する管理は適切か。	10	8	6	2	1
(22)区内事業者・区民雇用の促進	区内事業者であるか。区民雇用を促進し、区内の女性・障害者・高齢者の雇用に対する配慮は適切か。区内事業者からの物品の調達を行うか。	20	16	12	2	1

615 492 369 110 55

B 現地調査による審査

審査内容	評価基準	採点				
事業経歴・実績 (既存施設における運営状況)	運営管理は適切に行われているか。	40	32	24	2	1
	保育内容の質は高いか。	50	40	30	2	1
	保育環境の整備状況は良好か。	40	32	24	2	1
	給食の提供、衛生管理は適切に行われているか。	40	32	24	2	1
	保健業務は適切に行われているか。	40	32	24	2	1
	職員の定着率(平均勤続年数)は高いか。	50	40	30	2	1
	職員の配置および資格要件は適切か。	40	32	24	2	1
	職員の勤務体制は適切か。	40	32	24	2	1

340 272 204 16 8

C 園長候補者等ヒアリング等による審査

審査内容	評価基準	採点				
園長候補者等ヒアリング等	経歴は適切であるか	30	24	18	2	1
	実務経験は十分であるか	30	24	18	2	1
	識見は秀でているか	30	24	18	2	1
	人物は優れているか	30	24	18	2	1
	保育園運営に取り組む姿勢が感じられるか	50	40	30	2	1
	実地に即した対応力があるか	50	40	30	2	1
	人材の確保と育成	50	40	30	2	1
	その他	30	24	18	2	1

300 240 180 16 8

練馬区立光が丘第四保育園運営業務委託審査基準表

A 提案書等による審査

審査内容	評価基準	採点				
		10	8	6	2	1
(1)基本となる運営方針や目標	事業者の運営方針・目標は適切か。	10	8	6	2	1
	光が丘第四保育園の保育内容、保育の質、伝統行事等について十分把握し、それを継承発展させるための意欲はあるか、取組みは適切か。	20	16	12	2	1
	現場での問題を事業者が組織全体でサービスの向上にむけ改善できる体制であるか。	10	8	6	2	1
(2)保育方針	事業の公共性についての考え方は適切か。	10	8	6	2	1
	子どもを主体にしたきめ細かい対応ができるか。	10	8	6	2	1
(3)年間行事計画及びデイリープログラム	保育計画が、保育の基本方針に基づき、更に地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されているか。	10	8	6	2	1
	年間行事計画は適切か。	5	4	3	2	1
	デイリープログラムは適切か。	5	4	3	2	1
	年間行事計画およびデイリープログラム等について評価を定期的に行い、その結果を踏まえ、改善、改定できる体制にあるか。	5	4	3	2	1
	保育計画・指導計画(低年齢児、障害児は個別の指導計画含む)・保育の記録は適切か。	20	16	12	2	1
	子どもの状況について職員間の引継ぎが適切に行われているか、または行われる体制になっているか。	10	8	6	2	1
(4)危機管理対策	過去に重大な過失(死亡・後遺症が残る事故)や何らかの事故等を起こしていないか。	10	8	6	2	1
	事故防止・安全対策・防災対策について、内容は適切か。	10	8	6	2	1
	事故防止・安全対策・防災対策について全職員に周知されている仕組みが講じられているか。	10	8	6	2	1
(5)健康管理・衛生管理	児童の健康管理は適切か。	10	8	6	2	1
	保健業務は適切か。	10	8	6	2	1
(6)障害児保育及び発達特性に応じた保育	既存園での過去3年間の統合保育の受入実績があるか	10	8	6	2	1
	障害児保育経験者の3名以上の配置予定はあるか。	10	8	6	2	1
	障害児保育に対する取組みは適切か。	10	8	6	2	1

審査内容	評価基準	採点				
(7) 延長保育	延長保育への取組みは適切か。	10	8	6	2	1
(8) 延長保育のスポット利用	延長保育のスポット利用について、内容は適切か。	5	4	3	2	1
(9) 虐待への対応	児童虐待などへの対応は適切か。	10	8	6	2	1
(10) 家庭との連絡・連携	家庭との連絡・連携を図れる内容か。	20	16	12	2	1
	保護者会、個人面談を定期的または必要に応じて行い、保護者との共通理解を得るための取組みを実施する体制にあるか。	20	16	12	2	1
(11) 地域とのかかわり	地域との連携を深めることが可能か。	10	8	6	2	1
	地域に密着した子育て支援事業者としてのビジョンもしくは実績があるか。	20	16	12	2	1
(12) 苦情対応の体制	事業者としての苦情処理体制が確立されているか。	20	16	12	2	1
	子どもや保護者への対策は考えられているか。	10	8	6	2	1
(13) 保育園運営委員会	保育園運営委員会の設置についての考え方は適切か。	10	8	6	2	1
(14) 給食に対する取組み	離乳食、食物アレルギー児への対応は適切か。	10	8	6	2	1
	給食の提供に関して、食材の調達、食育の考え方、衛生管理は適切か。	10	8	6	2	1
	食事時間、おやつ、延長保育時の補食または夕食の提供についての考え方は適切か。	10	8	6	2	1
(15) 職員配置	職員配置及び勤務体制の計画は妥当か。また、採用方法は適切か。	10	8	6	2	1
	資格、経験については配慮しているか。	10	8	6	2	1
	現役保育士(ブランク1年未満)の割合に配慮しているか。	10	8	6	2	1
	雇用形態、賃金体系については適切か。	10	8	6	2	1
	健康管理については適切か。	10	8	6	2	1
	園長・主任の役割については適切か。	10	8	6	2	1
	職員間・職種間の連携については配慮されているか	10	8	6	2	1
	クラスリーダーの配置、時間ごとの配置人員は適切か。	10	8	6	2	1
(16) 職員の育成計画	新規採用職員(新卒)の配置については配慮されているか。	10	8	6	2	1
	職員の研修計画は妥当か。	10	8	6	2	1
	人材育成に職員の声を取り入れられているか	10	8	6	2	1

審査内容	評価基準	採点				
		5	4	3	2	1
(17) 保育園運営に当たっての事業者独自の自主事業や特色	保育の質の継承を前提とした自主事業の提案になっているか	5	4	3	2	1
(18) 事業者としてのサポート体制	保育園に対する事業者としてのサポート体制は確立されているか。	10	8	6	2	1
(19) 経費の見積り	基本事業の経費の見積書は適切か。	10	8	6	2	1
	特別保育事業の経費の見積書は適切か。	10	8	6	2	1
(20) 準備委託期間の考え方	準備委託期間中の児童に対する取組み(考え方)は適切か。	10	8	6	2	1
	準備委託期間中の保護者に対する取組み(考え方)は適切か。	10	8	6	2	1
	準備委託期間中の職員配置については適切か。	10	8	6	2	1
	最終引継ぎ期間の職員配置については適切か。	10	8	6	2	1
	準備委託期間に伴う経費の見積書は適切か。	10	8	6	2	1
	引継ぎにあたり、光が丘第四保育園の職員と十分な協力体制を構築することができるか。	20	16	12	2	1
(21) 個人情報の管理	個人情報保護に関する規定を定めるなど個人情報保護に対する管理は適切か。	10	8	6	2	1
(22) 区内事業者・区民雇用の促進	区内事業者であるか。区民雇用を促進し、区内の女性・障害者・高齢者の雇用に対する配慮は適切か。区内事業者からの物品の調達を行うか。	20	16	12	2	1

605 484 363 110 55

B 現地調査による審査

審査内容	評価基準	採点				
事業経歴・実績 (既存施設における運営状況)	運営管理は適切に行われているか。	40	32	24	2	1
	保育内容の質は高いか。	50	40	30	2	1
	保育環境の整備状況は良好か。	40	32	24	2	1
	給食の提供、衛生管理は適切に行われているか。	40	32	24	2	1
	保健業務は適切に行われているか。	40	32	24	2	1
	職員の定着率(平均勤続年数)は高いか。	50	40	30	2	1
	職員の配置および資格要件は適切か。	40	32	24	2	1
	職員の勤務体制は適切か。	40	32	24	2	1

340 272 204 16 8

C 園長候補者等ヒアリングによる審査

審査内容	評価基準	採点				
園長候補者等ヒアリング	経歴は適切であるか。	30	24	18	2	1
	実務経験は十分であるか。	30	24	18	2	1
	識見は秀でているか。	30	24	18	2	1
	人物は優れているか。	30	24	18	2	1
	保育園運営に取り組む姿勢が感じられるか。	50	40	30	2	1
	実地に即した対応力があるか。	50	40	30	2	1
	人材の確保と育成	50	40	30	2	1
	その他	30	24	18	2	1

300 240 180 16 8